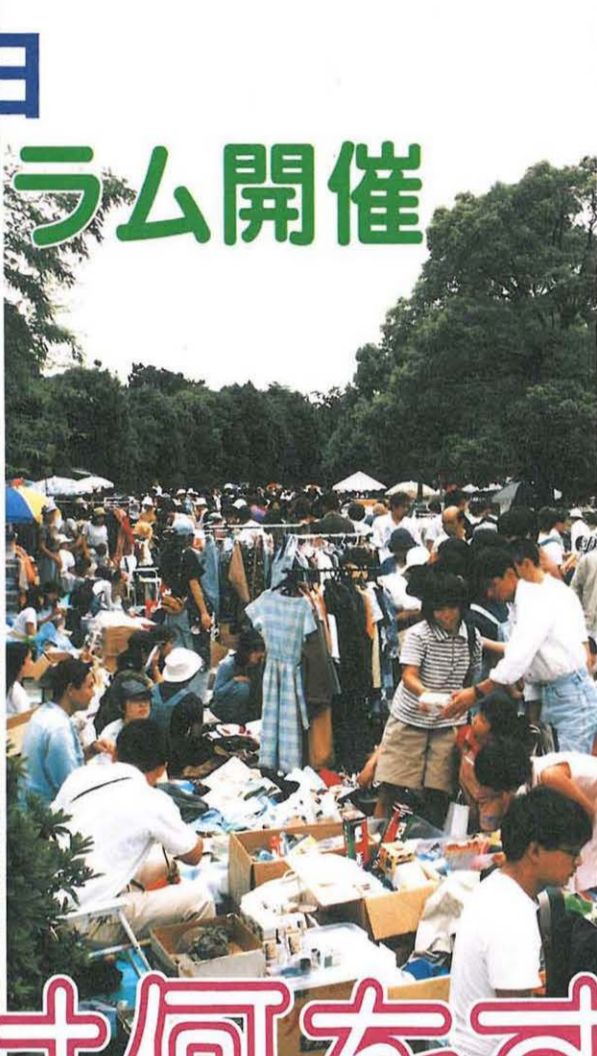
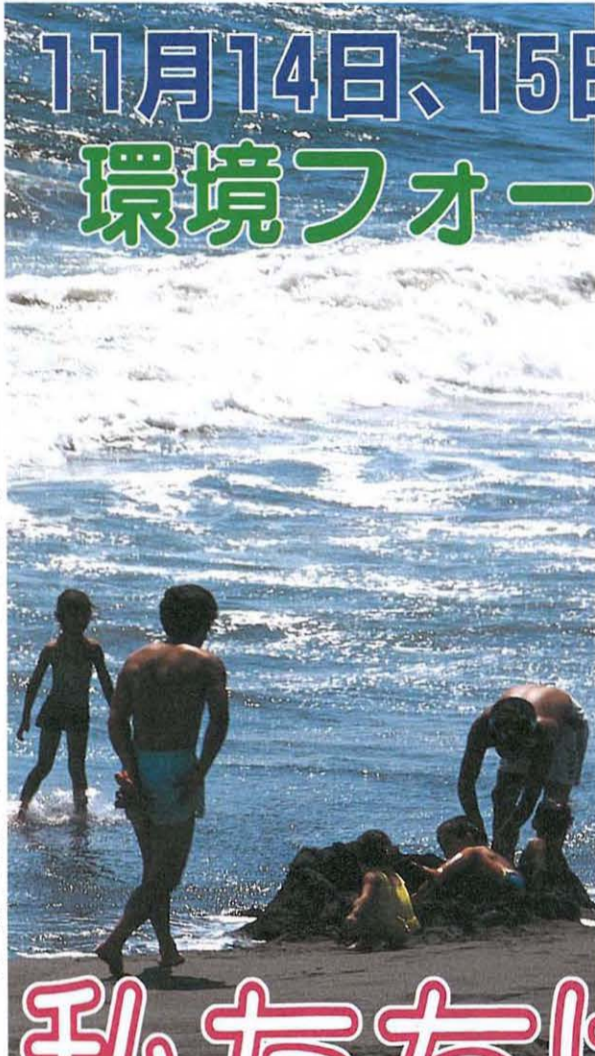


- ・2面…市議会9月定例会の結果
- ・3面…美術館で企画展開催
- ・4面・5面…一緒に考えよう、環境のこと～フォーラムを開く



●発行 神奈川県平塚市役所
〒254 平塚市浅間町9番1号
電話23-1111・35-1111 FAX23-9467
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
●編集 企画部広報広聴課/発行部数102,000部

写真は右から、びわ青少年の家の親子ふれあいキャンプ、総合公園のフリーマーケット、平塚海岸で遊ぶ親子



11月14日、15日 環境フォーラム開催

私たちは何をすべきか

市では、今年を「環境元年」と位置づけ、環境にやさしいまちづくりに取り組んでいます。その一環として、環境フォーラムを開催します。環境のため、私たちは何をすべきか、何ができるのか、一緒に考えてみませんか。

環境にやさしい 明日の平塚をめざして

地球温暖化、オゾン層の破壊、大量に排出される廃棄物、失われる自然……。環境問題は、日増しに深刻化しています。このままでは、私たちの子どもや孫の世代に、安心して暮らせる生活環境を引き継ぐことができません。

私たちの環境は、私たち自らの手で守らなくてはなりません。まず、一人一人が身近な問題から解決していく必要があります。

関心の高い「環境問題」

七月に実施した住民実態調査で、身の回りの環境についてお聞きしたところ、「関心がある」と「やや関心がある」と答えた方が、合計で八割を超えました。

また、環境問題を解決するため、だれが積極的に行動を起こすべきかとの問いには「市民・事業者・行政の三者で」と答えた方が七五%で最も高くなっています。

3つの部会で話し合い

十一月十四日(金)と十五日(土)の二日間、「97ひらつか環境フォーラム」を中央公民館ほかで開催します。この環境フォーラムでは、幅広い環境問題を三つの部会に分け、いくつかの事例を通して話し合います。各部会のテーマは「循環型社会を考える」「自然と人間との共生を考える」「環境にやさしいライフスタイルを考える」です。

みなさんも、環境にやさしい明日の平塚をめざして私たちは何をすべきか、何ができるのか、一緒に考えてみませんか。

※詳細は4・5面に掲載しています
◆問い合わせ先 環境保全課(内線330)

身近な川の環境改善を提言

市が募集した環境論文で最優秀賞に選ばれた平塚江南高校生物部を取材しました。表彰式は11月15日(土)の予定です。取材は荻野俊夫さん(虹ヶ浜)



1・2年生の部員(左から堀、井上、丸木、長谷川、染谷、鹿内さん)



日ごろ無関心に過ごしがちな私たち周辺の生活環境や自然環境について、その現状を直視・分析し、環境改善に強い関心を抱いている高校生がいます。

市が本年五月から七月の間に募集していた「環境論文」に応募し、みごと最優秀賞に選ばれた平塚江南高校生物部のみなさんです。

同部は顧問の高梨征雄・斎藤隆政両教諭の指導のもと、七年前から県民の水がめである丹沢湖に流入する中川の水質や水生生物の調査を続けてきました。今回応募したのは、現部員の染谷知直君・鹿内洋志君・井上佳美さん・長谷川かほりさん・堀七菜子さん・丸木崇裕君・一色孝太君・小田也守志君の八人です。

西丹沢「中川」での調査の結果、自然全体と水との相関関係を発見したそう

です。生物部のみなさんはこの経験を生かして、丹沢水系と平塚周辺水系との水質(水の中に含まれている化学物質)の比較調査を始めました。

市内など十四の地点で調査を重ねた結果、下水道が普及していない地域での川の水はCOD値(化学的酸素要求量)河川の汚れ具合を示す数値)やアンモニアイオン濃度が高い数値であることが分かり、家庭排水や畜産排水の処理の必要性を痛感したそうです。

数年間にわたる水質調査で集めた膨大なデータを整理分析して応募論文の「花水川の水質改善に関する提言」は完成しました。部員たちは、「二十一世紀に残したい人類と自然との共生環境の確保」を期待し、その目は輝いていました。

最優秀賞に選ばれたとの知らせを受け、今までの地道な調査の日々の思い出が交錯し、思わず快哉を叫んだとのこと。そして「この論文を読んだ人たちが、環境問題に少しでも関心を深めてくれたら!と切に願っています」と、にこやかに語ってくれました。

市議会9月定例会の結果

市営住宅条例など16議案を可決



篠塚淳子氏

九月八日開会された市議会九月定例会は、九月二十九日審議を終え閉会されました。

今議会では、市長から十六議案が提案され、審議の結果すべて原案どおり可決されました。また、見直しを進めている総合計画や、環境問題などについて論議が交わされました。



田中正実氏

主な議案の概要は次のとおりです。

◆教育委員会委員の任命：細谷眞澄氏が任期満了となるので、その後任として同意を求めた。
◆篠塚淳子氏(松風町12番31号)が公平委員会委員の選任。白井昌宏氏が任期満了となるので、その後任として同意を求めた。



大木莊司氏

田中正実氏(大磯町大磯574番地)

◆固定資産評価審査委員会委員の選任：滝口勝弘氏が任期満了となるので、その後任として同意を求めた。
◆大木莊司氏(石町23番29号)が市営住宅条例の制定。公営住宅法の一部改正に伴い、同法に

幼稚園児を募集します

市内の市立・私立幼稚園では、来年度の幼稚園児を募集します。募集する幼稚園は、左表のとおりです。入園については、直接希望される幼稚園にお問い合わせください。

なお、私立幼稚園は三・四・五歳児を募集しますが、市立幼稚園は二年保育のため四歳児のみ募集します。

園児を募集する幼稚園		
市立幼稚園	地区	電話番号
港幼稚園	夕陽ヶ丘	22-4189
さくら幼稚園	真土	55-4414
ひばり幼稚園	御殿	31-3828
土屋幼稚園	土屋	58-1415
金目幼稚園	南金目	58-0243
私立幼稚園	地区	電話番号
育英幼稚園	出縄	33-2215
大神美里幼稚園	大神	54-3288
大野幼稚園	東八幡	21-7302
神田幼稚園	大神	55-0841
黒部丘幼稚園	黒部丘	31-1955
さきとり幼稚園	四之城	54-3558
さなだ幼稚園	真田	58-0001
清水学園付属幼稚園	根坂間	58-8080
湘南桜ヶ丘幼稚園	桜ヶ丘	31-2623
しらふじ幼稚園	山下	34-3237
つくし幼稚園	飯島	58-7111
つるみね幼稚園	浅間町	22-2007
道和幼稚園	豊原町	31-0595
なでしこ幼稚園	平塚	31-2471
白鳥幼稚園	河内	32-7875
花乃幼稚園	入野	32-0086
花水幼稚園	龍城ヶ丘	31-5921
東中原幼稚園	東中原	33-4849
平岡幼稚園	岡崎	58-1188
平塚二葉幼稚園	見附町	31-0864
平塚めぐみ幼稚園	纏	32-3422
松風幼稚園	松風町	22-0558
美里幼稚園	下島	55-3830

私立幼稚園の保育料を補助

十月一日現在、私立幼稚園等に在園し、平成三年四月二日から平成五年四月一日までの間に生まれた幼児(四・五歳児クラス)の保護者に、保育料の一部を補助します。

入学前の健康診断

来年四月に市内の小学校へ入学する幼児を対象に、教育委員会で健康診断を実施します。該当する家庭には、既に通知書をお送りしてあります。通知書が届かない場合や、外国籍の幼児で入学を希望する場合は、学務課保健給食係(内線564)にご連絡ください。

道路交通法が変わります

この十月三十日から施行される道路交通法の一部が改正され、来年十月までに三段階に分けて施行されます。



高齢運転者マーク

償却資産申告の事前調査が

固定資産のうち償却資産(機械、工具等)については、毎年一月一日現在の所有状態を一月三十一日までに申告していただいています。

原付きバイクの届け出を

原動機付き自転車の取得や廃車は申告制になっています。届け出ないまま次のような状態になっていると引き続き課税されますので、必ず届け出てください。

市嘱託員を募集

①みなと水産課市場管理等労務嘱託員.....1人
昭和18年4月2日~23年4月1日の間に生まれ、中学校以上を卒業した男性/勤務は月~土曜日の週6日・30時間。4~10月は午前5時~10時、ほかは午前5時30分~10時30分/基本賃金161,000円

10月納期の市税・手数料

納期最終日 10月31日(金)

- ◆市県民税 (第3期)
- ◆国民健康保険税 (第5期)
- ◆国民年金保険料 (第7期)
- ◆清掃し尿従量手数料 (第7期)
- ◆公共下水道使用料 (第7期)

朝井閑右衛門と仲間たち展

110余点の作品により画業を紹介 美術館で11月9日(日)まで



「ロリルの踊り」朝井閑右衛門

昭和の洋画界に独自の足跡を
した画家・朝井閑右衛門
(一九〇一〜一九八三年)と、彼
の交流のあった画家たちの作品
を紹介する「朝井閑右衛門と仲
間たち展」を開催しています。
朝井閑右衛門は、昭和十一年
に「丘の上」が文部大臣賞とな
り、一躍画壇の脚光を浴びるよ
うになりました。敗戦を境とし
た時代の急激な変化は美術の世
界にも及びます。そのような中
で、己の世界に深く分け入った
朝井の独特な仕事ぶりは、同世
代の仲間や若手画家たちの共感
を得ました。また、彼が仲間と
結成した新樹会は個性派集団と
して画壇の注目を集めました。

今回の展覧会では、朝井閑右
衛門の初期から晩年までの作品
約五十点に、彼と交流のあった
画家たちの作品を加え、およそ
百十点の作品によって、その画
業を紹介いたします。
▽会期 11月9日(日)まで、毎
週月曜日休館、ただし11月3日
は開館し、4日を休館します
▽時間 午前9時30分〜午後4
時50分(入場は4時30分まで)
▽観覧料 一般六百円、大・高
校生四百円、中・小学生二百円
▽問い合わせ先 美術館(35)
2111

ワークショップ開く

「みるこ、つくるこ」を
テーマにしたワークショップが
美術館で開かれます。
お申し込みは、往復はがきに
希望するワークショップ名、住
所、氏名、電話番号を記入して
美術館(〒254東八幡一三三
三・☎35-2111)へ。応募
多数の場合は抽選となります。
◆子どもの表現を読み解くため
に「造形言語AとBの世界」
子どもの造形や表現を考える
手がかりとして、大人が分かっ

国体リハーサル大会開く

高等学校野球と卓球を

いよいよ来年に迫った「かな
がわ・ゆめ国体」。平塚市では、
既に自転車競技とテニス競技の
リハーサル大会が、本大会と同

じ施設で開かれました。
残る高等学校野球競技と卓球
競技のリハーサル大会は、次の
とおり開かれます。



テニス競技リハーサル大会
(9月7日の表彰式で)

特に、高等学校野球競技のリ
ハーサル大会となる秋季関東地
区高等学校野球大会は、来春春
の選抜甲子園大会への出場権を
かけた大切な試合となります。
大会開催中、平塚球場は高校球
児たちが繰り広げる熱いドラマ
の舞台となります。
ぜひ、ご来場ください。
◆高等学校野球競技(第50回秋

季関東地区高等学校野球大会
▽日程 11月1日(土)〜5日
(水)、雨天順延
▽会場 平塚球場
▽入場料 一般五百円、中高生
二百円、小学生以下無料
※大和市と共同開催(準決勝・
決勝戦は平塚球場)
◆卓球競技(平成9年度全日本
卓球選手権大会・団体の部)
▽日程 11月14日(金)〜16日
(日)
▽会場 平塚総合体育館
▽問い合わせ先 国体推進課
(内線152)

街頭キャンペーン

かながわ・ゆめ国体秋季大会
の開催一年前となる今年二十四

重要文化財を新指定



ておきたいことを体験します。
▽日程 11月2日、3日、15日、
16日の全4回
▽時間 2日と15日は午後1時
30分〜4時50分、3日と16日は
午前10時30分〜午後3時30分
▽講師 新妻健悦さん(アトリ
エ・コバン代表)
▽対象・定員 保母、幼・小・
中学校の教諭など、25人
▽教材費 二千五百円程度
▽締め切り 10月23日(木)

◆美術を見るために何を？
集まったメンバーの興味や関
心を出発点に、様々な体験を通
して、楽しみながら「美術を見
るこ」を深めていきます。
▽日程 11月1日、29日、12月13
日、20日、1月17日、2月7日、
28日、3月14日、28日の全9回
▽時間 午後1時〜4時50分
▽対象・定員 高校生以上30人
▽教材費 三千円程度
▽締め切り 10月25日(土)

生涯学習の講演会

生涯学習の意義や楽しさにつ
いて学ぶ講演会を開きます。
講師は農協職員から転身した浦
東大学法学部教授になった蒲
島郁夫さんです。お申し込みは
お早めに。
▽日時 11月22日(土)午後1時
30分〜3時30分
▽会場 中央公民館小ホール
▽対象 市内にお住まい、お勤
め、または通学している方
▽定員 百五十人(先着順)
▽申し込み方法 はがきに住所
氏名、電話番号を記入して、社
会教育課「生涯学習講演会」係
(〒254豊原町2-21)へ
▽問い合わせ先 社会教育課
(内線524)

4か所で特別公開

次の四か所で十一月九日(日)
から十六日(日)まで文化財が特
別公開されます。ご参観を。
・北金目神社、光明寺(南金目)、
善福寺(広川)、平等寺(豊田)
▽問い合わせ先 社会教育課
(内線528)

七夕まつり写真 コンクールの結果

第四十七回湘南ひらつか七夕
まつり写真コンクールが開かれ

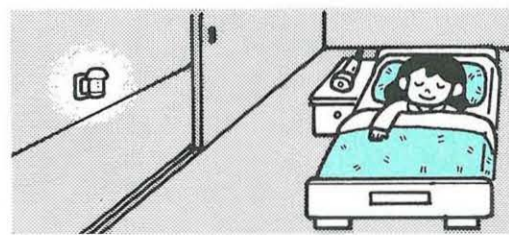


審査の結果、一般の部七十六点
七夕フォトの部三十一点の入選
作品が決まりました。応募総数
一千八百七十二点。
最優秀賞には、イベントの華
やかなスケール感を画面一杯に
描き出した吉崎安太郎さん(田
村)の作品「盛大な七夕祭りの
夜」(写真)が選ばれました。
また、優秀賞に選ばれた方は
次のとおりです。(敬称略)
・竹飾りの部(昼間) 二見博
(中井町)、同(夜景) 吉峯達
希(東中原)、イベントの部 佐
藤愉己子(町田市)、ミス七夕の
部 寺山記臣(藤沢市)、ファミ
リーの部 田中和夫(逗子市)

我が家の防災対策を確認<連載(26)>

夜は常夜灯を つけておきましょう

夜、地震が起きたときに
ガラスの破片などでけがを
してしまったりは、避難が遅
れてしまいます。
夜寝る前には常夜灯をつ
け、停電に備えてまくら元
には懐中電灯を用意してお
きましょう。
◇担当 防災課(内線143)



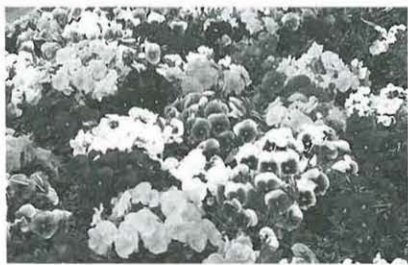
※防災マップと防災ハンドブックを自治会を通してお配りしました。
お手元に届いていない方は、お近くの公民館へ。

Welcome 国体

~ゆめ国体の推奨花~ パンジーの花、お分けします

11月に開催する国体卓球競技リハーサル大会で使うプラ
ンター植えパンジーを、大会終了後、無料でお分けします。

- ◇配布数 1人2プランター以内、
合計220プランター(大きさは64
cm×23cm×18cm)
- ◇日時 11月17日(月)
午前10時から1時間
- ◇場所 平塚総合体育館北側
- ◇対象 上記日時・場所で受け取
れる方(運搬は各自で)
- ◇申し込み方法 電話で国体事務
局(内線152)へ。先着順



<かながわ・ゆめ国体秋季大会>平成10年10月24日~29日

あなたの「声」を聴かせてください 広聴パトロール開く

- ◆10月16日(木) 午後2時~4時 崇善公民館
- ◆10月17日(金) 午後7時~9時 松原公民館
- ◇担当 広報広聴課広聴担当(内線355)

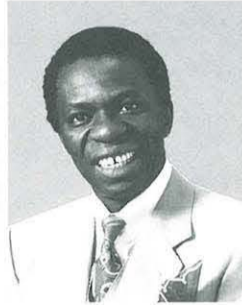
えよう、環境のこと

私たちの環境は 私たちの手で守ろう

十一月十四日(金)と十五日(土)の二日間、中央公民館ほかで環境フォーラムを開きます。テーマは「環境にやさしい明日の平塚をめざして。私たちは何をすべきか、何ができるか」です。フォーラムでは、市民・事業者・行政が、それぞれの立場から意見を出し、話し合います。そして、得られた成果や様々な意見は、今後制定予定の「環境基本条例(仮称)」や「環境基本計画」に生かされます。参加は自由です。ぜひ、ご来場ください。

十一月十四日(金)と十五日(土)の二日間、中央公民館ほかで環境フォーラムを開きます。テーマは「環境にやさしい明日の平塚をめざして。私たちは何をすべきか、何ができるか」です。フォーラムでは、市民・事業者・行政が、それぞれの立場から意見を出し、話し合います。そして、得られた成果や様々な意見は、今後制定予定の「環境基本条例(仮称)」や「環境基本計画」に生かされます。参加は自由です。ぜひ、ご来場ください。

基調講演と パネルディスカッション



オスマン・サンコンさん

一日目の午前九時四十分から、基調講演としてオスマン・サンコン

3部会で具体的な内容を

パネルディスカッションの後、三つの部会に分かれて具体的な内容について話し合います。テーマや会場は次のとおりです。

各部会で話し合われた内容は、翌日の全体会に報告されます。

◆第1部会

循環型社会を考える

- ・ごみ減量とリサイクル
 - ・廃棄物の再資源化
 - ・参加と協働など
- ▽会場 教育会館大会議室

◆第2部会

自然と人間との共生を考える

- ・野生動植物の保護
- ・みどりの増量
- ・自然とのふれあい
- ・参加と協働など

◆第3部会

環境にやさしいライフスタイルを考える

- ・省エネルギー対策
- ・快適さの見直し
- ・グリーン購入の促進
- ・参加と協働など

プログラム

11月14日(金)

- ・ 9:00 開場
- ・ 9:30 開会
- ・ 9:40 基調講演
- ・ 11:20 パネルディスカッション
- ・ 13:00 部会
- ・ 15:30 閉会

11月15日(土)

- ・ 9:00 開場
- ・ 9:30 開会
- ・ 9:40 環境論文表彰式・最優秀作品朗読
- ・ 10:10 部会報告
- ・ 11:00 会場と質疑応答
- ・ 11:30 環境宣言採択(予定)



まちぐるみ大清掃で



南高生生物部

- ・ 大学からの発信、学生たちからの報告 東海大学生活学科
- ・ 浜田川の桜並木づくり 浜田川プロムナードプラン推進協議会

▽座長

東海大学経済学部 宇都宮 園子教授

▽会場

勤労会館大会議室

▽事例発表

- ・ 省エネルギーのためのライフスタイル 東京電力(株)神奈川支店
- ・ ISO 認証資格の取得と取得による波及効果 日産車体(株)
- ・ 企業が取り組む環境対策 相模川をきれいにする協議会(三共化成工業(株))
- ・ ナチュラールな暮らしを実現するために ログハウス DO

▽座長

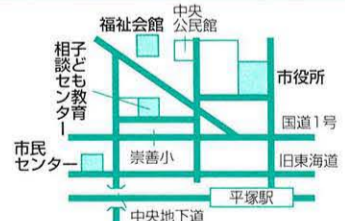
平塚宿まちなみ景観協議会 寺本俊彦教授

市民相談

市民相談室 (市役所1階)

☎23-1111内線293

- ◇人権 10月21日(火)、11月4日(火)、11月18日(火)13時~16時
- ◇行政 10月21日(火)、11月18日(火)、12月16日(火)13時~16時
- ◇一般法律(予約制) 毎週水曜日13時~16時
- ◇登記・供託・測量 11月14日(金)、12月12日(金)13時~16時
- ◇住宅(新・改築) 10月21日(火)、11月18日(火)13時~16時
- ◇発明・考案・特許 12月8日(月)、1月5日(月)10時~15時
- ◇労働 11月13日(木)、12月11日(木)13時~16時
- ◇下請け取り引きあっせん 10月16日(木)、11月20日(木)13時30分~16時
- ◇年金・社会保険・労災 11月11日(火)、12月9日(火)10時~15時
- ◇健康(予約制) 10月20日(月)、11月17日(月)9時30分~11時30分
- ◇消費生活 毎週金曜日9時~16時



青少年相談室 (市民センター2階)

☎34-7311

- ・ 毎週月~金曜日9時~16時
- ◇悩みごとは「ヤングテレホン」 ☎33-7830 (ミミでナヤマナシ) 毎週月~金曜日9時~18時30分 (土曜日は13時~18時30分)

子ども教育相談センター (崇善小学校北側)

☎36-6013

- ◇来所 毎週月~金曜日10時~17時
- ◇電話 毎週月~土曜日9時~17時 (第2・第4土曜日を除く)

子育て相談室 (須賀保育園2階)

☎21-7639

- ・ 毎週月~木曜日9時30分~16時 (木曜日は12時まで)

福祉会館

☎33-2333

- ◇専門(法律・金融・住宅・保健医療、いずれも予約制) 11月13日(木)13時30分~15時30分
- ◇生活支援 毎週月~金曜日8時30分~17時

もしもし健康相談 (保健センター)

☎34-1221

- ・ 毎週月・木曜日10時~16時

一緒に

まちづくり市民のついで環境について話し合う



川を観察・夏休み子ども環境教室

▽日時 11月8日(土)午前9時



チームは「みんなで考えよう地球・環境にやさしいことって何だろう」です。当日は、環境ポスター・標語・作文コンクールの入賞者表彰式や、参加者によるフリーディスカッションなどが予定されています。
参加は自由ですので、ぜひご来場ください。

お問い合わせは

環境フォーラム、こども環境フォーラムについてのお問い合わせは、環境保全課(内線330)へ。

「環境論文」の 入選作を紹介

環境論文を募集したところ、個人百九人と二団体、計百一十一編の応募がありました。

そこで、優秀賞(二編)、優良賞(六編)に選ばれた作品の論旨を紹介します。最優秀賞に選ばれた平塚江南高校生物部については、一面「市民豆ルポ」をご参照ください。

優秀賞

◆行政にできることを、市民が望むことを：逸見綾子さん(学生・高校)

▽環境共生生活都市圏として、他の先進市を参考にしながら行動を起こす必要がある(例：横浜の市民公園、横須賀の市民の森など)
▽河川を川と親しめる場とするため、コンクリート三面張りから多自然型河川工法へ
▽道路のアスファルト舗装が「地下砂漠問題」を引き起こしている。浸透性アスファルトや、すき間のあるブロックの採用を
▽街路樹は自然生態を考慮したり、屋上緑化によりヒートアイランドを解消したりするなど、ドイツの先進事例を学ぶべき
▽市民の自然への理解が先決、市

優良賞

◆平塚の豊かな自然を子どもや未来に：斉藤美代子さん(主婦・真土)
▽ここ数年平塚でも変化を感じる▽一人でできること：ものを大切

「環境論文」の 入選作を紹介

◆ファイバーリサイクルとびんリサイクルの提言：早野木的美さん(主婦・田村)

▽日本人は年間約20kgの衣類を消費しているが、資源化できているのは10%で残りは焼却処分。この状況を改善すべき。回収衣料品のうち30%は海外で役立ついるファイバーリサイクル(古着等のリサイクル)をビジュアルに広報し、環境フォーラムで実演を
▽小学校では空きびんや古紙の回収現場も見学すべき
▽ごみの資源化より、まず出さないライフスタイルを。「平塚方式」を実行できた平塚だから、情報提供で分別がもっと進む
▽容器包装リサイクル法をドイツのようにリユース(再使用)を徹底したものに改正すべき
▽消費者は声を大にすべき
▽新しい「平塚方式」の導入検討を

に、節電、ごみ分別の徹底、節水と水の汚染防止、過剰包装や買い過ぎの防止
▽行政に望むこと：未来予測と早めの対応、車優先を見直し自転車歩行者向け道路の整備を、駐輪場の整備、ごみ袋有料化で分別促進と減量化を、ボランティア育成とネットワーク化、情報の提供、環境マップの作成、体験教育の工夫
▽事業者へ要望：協力関係確立と現状把握、有機栽培の指導と協力、商品包装の見直し
▽市民と事業者は「少しの我慢と努力」が必要：できることから始めるべき

◆自然と人間のかかわり方：坂本達俊さん(平塚江南高校一年生)

▽日本は他国に比べ「規制」が緩やか：企業に対する責任、車のアイドリング、ポイ捨ての処罰など。企業もリサイクルを考慮すべき
▽地球温暖化等は自分に関係ないとせず、一人一人が危機感を持つべき。改善はそれ以前進する。身近な問題に対する心がけが大切
▽もう一度、自然と人間の関係、自然の大切さ・尊さを考える必要がある

◆「ゴミ」について考える：則竹美代さん(平塚江南高校一年生)

▽便利で豊かで快適な生活を支えたものがごみとなり増え続けた結果、処分場も満杯、再確保も難しくなっている。プラスチックごみは埋立地利用にも悪影響を及ぼしている
▽対策は資源化物の回収と再利用で、身近な環境を見なおすライフスタイルの改善を
▽環境対策が進む国は、労働時間短縮による生活のゆとりが環境に配慮する心を支えている。日本でも実現を
▽資源化再生を支えるのは再生品の利用だ。日常生活での可能な限りの利用が大切

◆河川から始まる平塚の環境：山田恵子さん(主婦・横内)

▽河川に恵まれた平塚だが、子どもの目にも河川の汚れがはつきりしてきている
▽河川や海の汚染状況は想像以上に悪い：みんな河川にむとんちゃく、もっと理解が必要だ
▽提案：海の浄化作戦を川の上流まで、水源地の環境調査・状況把握、大気や河川の汚染状況を定期的に広報する、環境教育の推進
▽身近に感じられる情報の提供：環境衛生管理課(内線659)

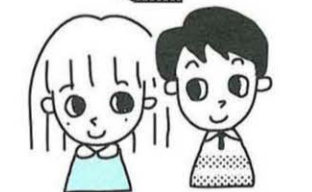
◆紙：田代恵子さん(二宮高校一年生)

▽紙は私たちの生活の中で欠かすことのできない大切なもの。分かっていても、なぜなかなか大切に扱わないのだろうか
▽紙が「木」からできているのを忘れて、むだに使っている
▽再生紙の利用だけで、資源に対する意識が高まるわけではない
▽地球を守るためには、資源に対する学習などを行い、考えを変えていく必要がある

◆ごみの減量からダイオキシン類削減、そして循環型都市平塚へ：松本和之さん(学生・河内)

▽行政：①市民へダイオキシンの削減方法を周知し、発生量を公表
：市民がごみ減量に協力する、②分別収集の徹底
▽事業者：①塩素系化合物物を使わない、②商品や包装材の原料表示
▽市民：①知識を深める努力、②消費生活の見直し(プラスチック、リサイクル、リユース、コンポスト)、③分別収集への協力
▽三者協力で成果が出る。平塚もドイツの先進都市の水準をめざしてほしい
◇環境論文に関する問い合わせ先 環境衛生管理課(内線659)

教育相談



「ありのまま」を受け止める

「子どもが学校に行かない」ということで、お母さんが相談に見えました。「具体的なお母さんの話を」ということで、お母さんが「答えを急がずに、どうしたらよいかを一緒に考えることにしました。」話を進めていく中で、お母さんの子どものころの話になり、お母さん自身が母親を困らせないように、いい子の自分を生きてきたことがわかりました。子どもから「ありのままの自分」を受け入れてもらった経験がなく、お母さんの

中に「時には駄目な自分でもいいんだ」という安心感が育つてきたのです。その結果、自分の子どもの「ありのまま」を受け止めることができました。しかし、どの本を見ても「ありのままを受け止めて」と書いてあるので、お母さんは無理に受け止めようと頑張りました。でも、そんな思いとは逆に、子どもが疎ましくなってくるのです。そして、自分の子どもをかわいと思えない自分を責めてしまうという悪循環に、はまりこんでいたのです。

今回、子どもが不登校になり、相談していく中で、お母さん自身が「ありのままの自分」を出し、語り、受け入れてもらう体験をしたのです。すると、子どもの「ありのまま」も自然に受け入れることができるようになりました。「ありのままの自分」を受け止めることは意外と難しいものです。でも、それが一番大切なことだと思います。◆子ども教育相談センター 崇善小学校北側(36)6012

質問 高脂血症の食事は



四十歳代の男性です。健康診断で、高脂血症といわれました。食事は、どんな点に注意すればよいか教えてください。

お答え

健康 Q&A

高脂血症は、血液中のコレステロールや中性脂肪が異常に多くなっている状態です。放置しておくと動脈硬化が進み、ある日突然「心筋梗塞で倒れる」ということにもなりかねません。そこで、毎日の食事の

は食べる量を減らす
②動物性脂肪(肉のあぶら身、ラード、バターなど)を控える
③青背の魚(アジ、サバ、サンマ、イワシなど)や、大豆製品を多くと

注意点を次の三つのケースに分けてお話しします。
◆コレステロールが高い場合
①コレステロールを多く含む食品(卵黄、内臓レバー類、魚卵など)
②甘いものやアルコールを控える、果物も食べすぎない
③青背の魚を多く食べる
④食物繊維をとる
◆コレステロール・中性脂肪ともに高い場合
両方の食事のポイントを合わせたものを、バランスよく食べる。以上の点を実行するとともに、日ごろから適度な運動を心がけることも大切です。
◆保健センター 34)0311

自転車や布類を ごみに出すときは

◇問い合わせ先 環境衛生業務課(内線239)

資源再生ごみは「分別」と「出し方」が命です。自転車は資源再生ごみの日に、はり紙(「これはごみです」等)をして出してください。はり紙をしていないごみは、判断がつかないため収集できません。また、布類は雨の日には出さないでください。程度のよいものは海外でそのまま使われるので、ボタンなどは取り外さずに出してください。